

## 無料の蚊帳の所有者は増加し、教育はその利用者を増加させられる



*ITN(Insecticide Treated Net)を無料で提供することで、発展途上国のマラリア地域で蚊帳の所有者数を増加させることができる*

**このレビューの目的は何か？**

このキャンベル系統的レビューでは、発展途上国における殺虫処理を施した蚊帳の所有と適切な使用のための、経済的・教育的戦略の有効性を評価する。このレビューでは、ITNの所有と使用方法の変化がマラリア特定罹患率に影響するかどうかについても調査する。このレビューは10件の研究をまとめた要約である。そのうち、9件はアフリカの農村部で、1件はインドの農村部で研究が実施された。

経済的・教育的戦略は、発展途上国における人々の所有と殺虫処理済み蚊帳(ITN:Insecticide Treated Net)の適切な使用を向上させる。

**このレビューでは何を研究したのか？**

世界人口の40パーセントが生命を脅かす寄生虫性疾患であるマラリアの影響を受けた地域に住んでいる。殺虫処理済み蚊帳(ITN:Insecticide Treated Net)はマラリアの予防に効果的である。しかしながら、その使用に対する障壁が確認されている。このキャンベル系統的レビューでは、発展途上国における殺虫処理済み蚊帳の所有と適切な使用のための経済的・教育的戦略の有効性を評価する。

**どのような研究があったのか？**

マラリアの影響下にある地域に住む人々の間で、ITNの所有と正しい使用を増やすための様々な戦略を、実施された研究では調べた。研究計画は比較群を持つ必要があった。この比較群には、マラリア地域に在住する参加者を含んでいる。

1件の無作為化比較研究と1件の前後比較研究と共に、8件のクラスターランダム化比較試験を含んだ。

**このレビューの主たる成果は何か？**

経済的及び教育的な戦略は、ITNの人々の所有権と適切な使用を増加させるのか？

ITNをフルマーケットで提供する場合と比べ、助成金を用いてITNを無料提供することで、所有者数が増加する。しかしながら、無料でITNを提供してもその利用はほとんどまったく増加しない。

ITNの適切な使用法の教育を提供した場合、教育を受けなかった対照群と比べ、蚊帳のもとで睡眠をとる人の数が増加する。不特定のインセンティブとこれらの戦略を組み合わせても、ITNの所有は増加しない。そのため、適切な使用においてはほとんどまったく違いがない。

特定の健康や金融を対象としたマーケティングメッセージにITNの宣伝広告を掲載しても、蚊帳の所有と使用にほとんどまったく違いが生じない。



### このレビューがどれぐらい最新のものか？

このレビューの著者は、2013年2月までに発行された研究を検索した。このキャンベル系統的レビューは、2015年11月1日に発行されたものである。

### キャンベル共同計画とは？

キャンベル共同計画は系統的レビューを公表する国際的、自主的、非営利な研究ネットワークである。私たちは社会科学や行動科学における研究計画に関するエビデンスの質を評価し要約した。私たちの目的は人々がより良い選択とより良い方針を決定することを支援することである。

### この要約について

この要約はキャンベル系統的レビュー、2015:17 'Strategies to Increase the Ownership and Use of Insecticide-Treated Bednets to Prevent Malaria' by Lana Augustinic Polec, Jennifer Petkovic, Vivian Welch, Erin Ueffing, Elizabeth Tanjong Ghogomu, Jordi Pardo, Mark Grabowsky, Amir Attaran, George A. Wells, and Peter Tugwell (DOI 10.4073/csr.2015.17)に基づき、Bianca Albers (Centre for Evidence and Implementation) and Howard White (キャンベル共同計画)が準備したものである。再デザイン・編集及び企画はTanya Kristiansen(キャンベル共同計画)が行った。この要約の作成を目的とするthe American Institutes for Researchによる財政支援を受けた。ここに謝意を表す。



AMERICAN INSTITUTES FOR RESEARCH®

### ITNの所有と使用の変化はマラリア特定罹患率に影響するの？

ITNの所有と使用の増加の結果として、子どもから大人までマラリア特定罹患率が改善されたというエビデンスが複数存在する。しかしながら、この発見を裏付ける根拠は確実性が低く、慎重に解釈されるべきである。

## ITNの適切な使用についての教育の提供は蚊帳のもとで眠る人の数を増加させる

### 発展途上国のマラリア地域でのITNの所有及び適切な使用を増加させるために、経済的・教育的マーケティング戦略を適用することによる悪影響はあるの？

実施された研究のいずれも不利益な副作用は測定されなかった。

### このレビューからわかることは何か？

ITNの無料提供は、発展途上国のマラリア地域において、蚊帳の所有を増加させられる。この経済的戦略とITNの適切な使用についての教育を組み合わせることによって、ITNのもとで眠る人の数を増加させられる。

マラリア感染地域における適切な使用を確実にするために、様々なITN配送及びマーケティング戦略、そして様々な教育的アプローチについての相対的有効性を比較するさらなる研究が必要である。将来の試験では、ITNの所有と使用に対する社会的・人口統計的要因の影響と共に、ITN介入の持続可能性についても調査する必要がある。